

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

子ども達の未来に「腕まくり」 謙虚に・眞面目に・誠実に!!

農業・漁業の振興 ~農漁業の元気が地域活力の源~

- 「農は国の基」～食と環境を育む農業をしっかりと守る。
- 宝の海「有明海」の再生と水産資源の保護育成。
- 地産地消・食育推進及び6次化・ブランド化による流通の拡大。

福祉医療の充実 ~安心して暮らせるまちづくり~

- 70歳現役社会を目指し、生きがいの持てる社会の構築。
- 介護・医療施設や地域との連携による「包括ケアシステム」の充実。
- 高齢者の「笑顔」と「誇り」があふれるコミュニティづくり。

教育環境の充実 ~心の豊かさづくり~

- 「子供は地域の宝」家庭、学校、地域が一体となった教育の連携。
- 体力づくり、健康づくりのためのスポーツの振興。
- 郷土の歴史や文化と良き伝統を継承する教育の推進。

無信不立
(信なくば立たず)

雇用の拡大 ~これからは連帯の時代~

- 女性や若者ならではの視点で、新たな産業の創出。
- 地域産業及び中小企業を育成し、雇用の機会を拡大。
- 地域や業種間の垣根を越えた、産業の連携で雇用を拡大。

観光・商店街の振興 ~ふるさとを誇れるまちに~

- 「目に見える観光資源」と「心に残る観光資源」の充実。
- 「おもてなしの心」と他産業との連携で、にぎあう商店街づくり。
- 市民あげての「地域の宝」発掘運動で、柳川らしさを発信。

社会資本の整備 ~水環境とインフラの充実~

- 「沖端川架橋」及び大牟田川副線の早期完成。
- 一般県道や防災・安全対策などのインフラ整備。
- 矢部川水系の水量不足解消と水環境の整備。

かばしま徳博
とくひろ
(柳川市選挙区)福岡県農政連推薦
議員候補会
(福岡県議会議員一般選挙
選挙区)

候補者氏名
電連絡場所及び
電話番号

樺島徳博
(電話番号)

くらうち 勇夫

受付年月日	
受付番号	

選挙公報掲載文原稿用紙

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

九州から日本の未来を拓く

現在の主な役職
公益社団法人日本獣医師会会长
九州の自立を考える会会长
公益社団法人福岡県畜産協会会长
財団法人九州国立博物館振興財団理事
福岡県馬術連盟会長
社団法人日本空手協会福岡県本部顧問
自由民主党筑後支部支部長
筑後市体育協会会长

略歴
昭和47年3月 福岡県立八女高等学校卒業
昭和54年3月 日本大学農獣医学部卒業
昭和62年4月 福岡県議会議員
平成5年7月 九州国立博物館勧誘対策調査 特別委員会委員長
平成7年5月 総務企画委員会委員長
平成11年5月 議会運営委員会委員長
平成13年5月 福岡県議会議長(第54代)
平成15年5月 自由民主党福岡県議団会長
平成22年3月 九州大学大学院卒業 「博士(農学)」学位取得

- ^1 九州から時代を拓く
 - 二元代表制の地方政治をリードする県議会改革
 - 国と地方の役割を見直し、一重行政を解消
 - 地方分権と九州広域行政の推進
- ^2 県民の生命財産を守る
 - 犯罪、交通事故、災害のない社会づくり
 - 社会保障(子育て、高齢化、医療、福祉)と教育の充実
 - 自然環境の保全と食の安全の確保
 - 人と動物の共通感染症の防止
- ^3 地方の創生
 - 県南を振興させ福岡県の発展に繋げる
 - 第一次産業の活性化と持続的発展
 - 地場産業や地元商店街の振興
 - スポーツ・スポーツ産業の振興
- ^4 国際化
 - アジアとの交流と国際競争力の強化
 - 九州が一体となった観光戦略との為のインフラ整備

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

福岡県を教育・福祉・経済の日本一の県に!!

Koji «こうじ»のお約束 6つの【K】

Kyoiku «教育»

(子どもたちの明るい未来の為に‥!)

地域全体で教育に携わり、教育力の向上を図る

- ・地域全体で子育て、しつけを行う

幼・保・小・中・高の教育の充実

- ・保育園、幼稚園の支援、補助の充実
- ・小、中、高校の充実と学力・体力の向上
- ・通学路の安全確保や安全・安心の整備

Koreisya fukushi «高齢者福祉»

(豊かな老後の為に‥!)

高齢者の方に生きがいと充実した豊かな生活

- ・高齢者の経験と知識を大切にし、生きがいをみつける
- ・高齢者にやさしい街づくり

高齢者医療や施設の充実

- ・在宅医療の推進
- ・特別養護老人ホームの拡張・充実

Keiki «景気»

(豊かなくらしの為に‥!)

東田地区等の総合的な開発と企業誘致

- ・東田地区や八幡東地区内の土地を人や企業が集う
- ・有効・有益なエリアにする

八幡東区を中心とした流通や消費の活性化

- ・商店街・市場の活性化のため、買い物や消費活動を区内で行う活動を進める

雇用の充実

- ・若年者の雇用対策の強化
- ・年長者の『生きがい職場』の設立

Kenko «健康»

(明るいくらしの為に‥!)

医療現場の充実

- ・地域医療体制の強化
- ・勤務医、研修医の待遇改善と育成
- ・看護師の待遇改善、資質の向上と人材の確保

保険制度の拡充

- ・不妊治療の保険対応の推進
- ・ガン検診の充実

Kankyo «環境»

(次の世代の為に‥!)

八幡東区の素晴らしい環境を守る

- ・地球にやさしい街づくりを目指し、次の世代に残す、八幡東区の水・緑・環境を守る
- ・板櫃川の整備(川淵町・荒生田・高見・大蔵)
- ・急傾斜地の水害、がけ崩れ防止対策
- ・暴力団や交通災害の根絶

Kanko «観光»

(観光産業の発展の為に‥!)

観光客、修学旅行の誘致

- ・皿倉山・スペースワールド・環境ミュージアム・いのちのたび博物館・イノベーションギャラリー・響ホール等の文化的・観光的施設の有効利用

官営八幡製鐵所の世界遺産登録の推進

- ・登録後は東田地区の『八幡東ドリーム構想』の推進

つだこうじ

県議会議員候補 自由民主党公認

候補者氏名	連絡場所及び 電話番号	（電話番号）
津田 公治		

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

地方こそ、
成長の主役。

みなさんへ

【力強い日本の再生】そのためには地方を活性化していく他はないと考えています。
 【地方の活力】を取り戻すために、経済、雇用、少子高齢化対策などの課題を解決しなくてはなりません。
 この四年間、国、県、市とのパイプ役として成長戦略を示し、直方の魅力や潜在力を掘り起しながら、【直方のために】【活力ある直方を創るために】全力を注いてきました。
 この継続していく力こそが明日への活力を創っていく信じています。私たち一人ひとりの力こそが直方の力なのです。
 【明日への活力ある直方のために】先頭に立って挑戦し続ける『こうはら勝司』の約束です。
 皆様のご支援よろしくお願いします。

考え、そして動き続ける！

直方の明るい未来を実現するために挑戦し続ける

1 未来を切り開く人材の育成と文化・スポーツの振興

地域スポーツ活性化事業

2020年東京オリンピック、パラリンピック大会のキャンプ地誘致や活躍できるアスリートの育成

小・中連携、一貫教育推進事業

直方市内にモデル校を指定し、中1ギャップなどの不登校問題や小中学校の接続を円滑化することにより学校全体での学力向上と教職員の指導方法改善意欲の高まり等を熟成

2 安心・安全の向上

徹底した治安の確保事業

暴力団の壊滅、飲酒運転の撲滅、性犯罪対策などの安全に暮らすことができる社会を実現

直方強靭化計画

福地川の改修や勘六橋の架け替え、新入大橋の架け替えなどの災害対策に取り組むべき公共事業の推進

3 誰もがいきいきと暮らせる社会

子どもを安心して生み育てる環境整備事業

保育所、幼稚園、学童クラブなどの施設整備や保育士等の待遇改善、地域の子ども子育て支援を充実し、子ども・子育て支援新制度の拡充

安心できる医療・介護体制充実事業

「住み慣れた地域で医療、介護サービスが受けられる直方」を実現するために地域包括ケアシステムの構築支援、在宅生活を支える介護サービスの充実等に向けた取組みや認知症医療センター設置を推進

4 まちづくり・ものづくり・土づくり産業の振興

直方の強みを活かした産業の育成・集積事業

自動車産業アジア先進拠点や水素エネルギー戦略への参入など次世代産業化を図り、グリーンアジア国際戦略総合特区指定地域の強みを活かした競争力の向上

農業生産力強化事業

食料自給率と、その基盤となる食料自給力の向上に向け、多様な担い手の育成や農地の有効活用などにより生産基盤の強化、地産地消の積極的な展開により、食育の国民的な運動推進

行きたくなる商店街づくり事業

まちづくりと一体となった商店街活性化を支援し、ハード・ソフトの取組みや集客力向上に効果のある交通軌道体系の整備

県議会議員候補 自民党公認
香原勝司

候補者氏名
香原勝司
(電話番号)

こうはら
かつ
じ
勝
司

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

九州から日本の未来を拓く

くらうぢやうふ

くらうぢやうふ

- 1 九州から時代を拓く
二元代表制の地方政治をリードする県議会改革
国と地方の役割を見直し、重行政を解消
地方分権と九州広域行政の推進

くらうぢやうふ

- 2 県民の生命財産を守る
犯罪、交通事故、災害のない社会づくり
社会保障（子育て、高齢化、医療、福祉）と教育の充実
自然環境の保全と食の安全の確保
人と動物の共通感染症の防止

くらうぢやうふ

- 3 地方の創生
県南を振興させ福岡県の発展に繋げる
第一次産業の活性化と持続的発展
地場産業や地元商店街の振興
スポーツ・スポーツ産業の振興

くらうぢやうふ

- 4 國際化
アジアとの交流と国際競争力の強化
九州が一体となった観光戦略との為のハーバー整備

現在の主な役職

公益社団法人日本獣医師会会長
九州の自立を考える会会长
公益社団法人福岡県畜産協会会長
財団法人九州国立博物館振興財団理事
福岡県馬術連盟会長
社団法人日本空手協会福岡県本部顧問
自由民主党筑後支部支部長
筑後市体育協会会長

略歴

昭和47年3月 福岡県立八女高等学校卒業
昭和54年3月 日本大学農獸医学部卒業
昭和62年4月 福岡県議会議員
平成 5年7月 九州国立博物館勧誘対策調査
特別委員会委員長
平成 7年5月 総務企画委員会委員長
平成11年5月 議会運営委員会委員長
平成13年5月 福岡県議会議長（第54代）
平成15年5月 自由民主党福岡県議団会長
平成22年3月 九州大学大学院卒業
「博士（農学）」学位取得

候補者氏名	藏内 勇夫
連絡場所及び 電話番号	(電話番号) [REDACTED]

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

地域創生！

着実な経験、そして…人脈。
～豊かな地域創生に向けて～

あきた章二の主張 5つの柱

教育・子育て環境

- 将来を担う次世代の教育と子育て支援、保育の充実のため地域の実状に沿った振興策と環境整備に努めます。
- 文教委員長・県私学振興議員連盟会長として培った経験と人脈を活かし、保護者の負担軽減を含めた予算の拡充や国への要望を引き続き働きかけていきます。

福祉・医療

- 高齢者や障がいの方々が地域で安心して生活できる社会づくりの構築を進めます。
- 医師として、地域医療・介護の実状にそった高齢者福祉の充実に取り組みます。

農・水産業の振興

- 農業経営の安定を計るため、生産基盤の強化、輸出も含めた農産物の販売促進と価格交渉力の強化、担いでを中心とした多様な営農形態の実状を踏まえた生産体制の維持拡大等支援策の拡充に努めます。
- 有明海の再生・環境保全に取り組み「福岡のり」のPR・販路拡大を促進し漁業経営の安定化に努めます。

インフラ整備

- 地域の安心・安全なくらしのため必要な生活道路の整備や危険地域の対策、クリークや河川改修の強化対策・推進を引き続き行います。
- 新たな生活圏を創出する有明沿岸道路の早期完成へ向け引き続き事業推進に努めます。

産業振興

- 県産材の安定供給をめざし建築用材・オフィスや公共施設で大川発インテリア製品の積極的導入に引き続き取り組んでいきます。
- 建具・木芸・い製品など伝統産業の振興推進に努めます。

あ
き
た
章
二

福岡県議会議員候補　自民党公認　公明党・農政連推薦
秋田 章二

候補者氏名	連絡場所及び 電話番号	(電話番号)
秋田 章二		

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

郷土愛・有言実行 小郡・大刀洗の地方創生を。

決意表明

平和を守り、より住みやすい、安心安全な地域創りこそが政治家の使命であり責務であると思います。私も皆様の負託をいただき県政の場にあること早16年が過ぎようとしています。皆様方の懇切なるご指導、ご助言をいただき故郷創りに邁進してきたつもりであります。未だ力足りずを実感致す所であります。地域のため真に役立つ政治家となるため、議会人として更なるたかみを目指し5期目への挑戦を決意いたしております。皆様方の倍旧のご支援ご協力を伏してお願い申し上げます。

《井上忠敏プロフィール》

昭和22年 福岡県小郡市生まれ
昭和44年 福岡大学 法学部 法律学科卒業
昭和58年 衆議院議員・古賀誠秘書
平成8年 運輸大臣（衆議院議員・古賀誠）秘書官
平成9年 衆議院議員・古賀誠政策担当秘書
平成11年 福岡県議会議員初当選
現在 4期目

挑戦課題！

●ふるさとの基幹産業推進
「農業の支援、振興」

●道路、河川、下水道などの改善
「生活基盤の整備」

●商工自営業者支援と企業誘致
「雇用の継続と拡大」

●住みよい、暮らしやすいふるさと創造
「安心・安全のまちづくり」

●ふるさとの次代を担う人材育成
「人づくり・青少年の健全育成」

●高齢者、障がい者などにやさしい福祉のまちづくり
「医療・福祉の充実」

福岡県議会議員候補
井上忠敏
いのうえ

自由民主党公認

井上忠敏
いのうえ

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

（電話番号）
井上忠敏
いのうえ

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

私たちは、理想を実現するために行動する

実績は信頼。 真摯に取り組む
結果を出す

原竹岩海が取り組んだ諸問題

- ・山神ダム上流域の産廃処分場問題
- ・高尾川・鷺田川・原川・宝満川河川氾濫対策
- ・鳥栖筑紫野有料道路無料化への取り組み
- ・冷水有料道路の無料化への取り組み
- ・後期高齢者医療制度問題とその対策
- ・若者の雇用対策への取り組み
- ・農と食の安全と安心、地産地消の取り組み
- ・個別所得補償制度・畜産・米粉パン普及の促進
- ・教育現場のいじめ防止対策
- ・県立高校の再編・整備の在り方と今後の施策
- ・国の教育委員会制度の見直し
- ・森林行政「木になる紙」の取り組み
- ・JA農業改革、農地中間管理機構問題と対応
- (他多数)

継続は力。 決してあきらめない
挑みつづける

山神ダム・上流域の産廃問題解決
高尾川・鷺田川改修事業早期実現
雇用促進・医療介護福祉の充実
農商工業の振興・教育環境の充実

二日市東小学校・二日市中学校
東福岡高校・久留米大学商学部 卒業

1991年 筑紫野市議会議員 初当選
1995年 筑紫野市議会議員 2期目トップ当選
1999年 筑紫野市議会議員 3期目トップ当選
2003年～ 福岡県議会議員 3期12年連続当選

<http://haratake.jp> 検索 (原竹)

選挙2015



原竹岩海
選挙専用
サイト

四期目を目指す決意

私は、筑紫野市議3期12年、福岡県議3期12年、24年間議員として市政・県政を通して、山積する諸問題解決に積極的に取り組んで参りました。現在その多くが道半ばであり、問題解決に向け、私には現職議員としての大きな責任があります。これらの課題に継続性をもった県議として、同僚議員を始め県職員の皆様と粉骨碎身頑張って参る決意です。皆様方の引き続きのご指導・ご支援・ご協力を伏してお願い申し上げます。

福岡県議会議員 厚生労働環境常任委員長

原竹岩海

未来への行動指針。 実績を出す 継続する それは未来への指針

国の未来

- 2040年に896市町村が消滅しうると言う衝撃的な報告があります。私達はこれらの問題解決に向け努力してまいります。
- 安倍政権は、集団的自衛権を限定容認し、武器輸出の新原則の閣議決定と特定秘密保護法を施行しました。私達は、これらの諸問題に対し、県政から声を発していきます。

九州の未来

- 政府は、我が国の将来の形のあり方として地域主権型の「道州制」導入を具体的に検討しています。私達県議も党派を超えて市長や各界の代表者で、現在「九州自立の会」という団体を設立し、県境をまたいだ九州広域の政治・経済の活性化へ向けた研究や要請行動を行っています。

筑紫野市・筑紫地区の未来

- 地下鉄を太宰府や筑紫野まで延伸すべきとの議論を展開していきます。
- 鉄道の渋滞や危険防止のため平面交差から立体交差に移行すべきです。
- 政府の道州制実施を踏まえ、強制合併される前に、例えば、文化と歴史を共有し合う筑紫野と太宰府との合併や、又旧筑紫郡の合併も視野に、もう一度議論ができる環境を整えます。

はら
たけ
いわ
み
原
竹
岩
海

福岡県議会議員候補 民主党公認・連合推薦

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

(電話番号)

原竹岩海

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

皆様の夢と思いをかたちに



これからの福岡県、ふるさと筑紫野市のために

子どもたちが輝き、高齢者が安心して暮らせる『ふるさと』にするために、安全・安心なまちづくり、教育および子育て環境の充実、産業活性化に向けた基盤づくり、環境対策に全力で取り組みます。

1. 安全で安心して暮らせるまちに

- ◆高尾川・鷺田川の洪水対策の早期実現
- ◆土砂災害対策の強化
- ◆インフラの老朽化対策
- ◆安全な道路、基幹道路の整備
- ◆犯罪の無い安全な社会づくり

誠実に!まっすぐに!

平井一三の政治信条

①誠実に、正しく

政治家としての倫理を重んじ、正しく政治に取り組みます

②情熱を持って

我が故郷『福岡県・筑紫野市』を住み良いまちにすること、これが一番の思いです

③皆様と共に

皆様と情報の共有を図り、身近な議員として皆様の夢と思いを県政に反映させます

④自らの資質向上

議員としての高い見識を養うために、自己研鑽に努めます

2. 教育環境が充実したまちに

- ◆学校、家庭、地域が一体となった教育環境づくり
- ◆学力向上施策の推進
- ◆日本の歴史、伝統、文化を大切にする教育の推進
- ◆スポーツの振興

4. 農業が元気なまち

- ◆農業生産性・採算性の向上
- ◆中山間地農業、都市農業など多様な農業対策
- ◆地域ブランドづくり、6次産業の推進
- ◆頑張る農家、次世代を担う後継者の支援

◆主な経歴

- 昭和29年4月 筑紫野市針摺に生まれる
- 昭和42年3月 二日市東小学校卒
- 昭和45年3月 二日市中学校卒
- 昭和48年3月 福岡大学付属大濠高等学校卒
- 昭和53年3月 九州工業大学開発土木工学科卒
- 昭和53年4月 建設会社入社
- 平成11年9月 コンサルタント会社入社
- 平成16年10月 家業の(有)徳光興産取締役
- 平成19年4月 筑紫野市議会議員初当選
- 平成23年4月 福岡県議会議員初当選

3. 活力あるまち

- ◆中小企業、地場産業の活性化と新産業の育成
- ◆歴史と文化を生かした観光産業の推進
- ◆女性が活躍できる社会づくり
- ◆高齢者や経験豊かな人が活躍できる社会づくり
- ◆人口が増えるまちに

5. 環境に優しいまちに

- ◆次世代の子供たちに豊かな環境を継承していく為の、環境に優しいまちづくり
- ◆優れた社会環境、豊かな生活環境の創成

平
ひら

井
い

県議会議員候補 自民党公認
かず
み

連絡場所及び
電話番号
(電話番号)

平井一三

◆所属団体・役職

- 県土整備常任委員会 委員長
- 空港対策調査特別委員会 委員
- 福岡県河川協会 会長
- 福岡県砂防協会 副会長
- 福岡県道路協会 顧問
- 福岡県宅地建物等対策議員連盟 幹事長
- 筑紫野市ソフトボール協会 会長
- 筑紫野市体育協会 顧問
- 高尾川・鷺田川改修促進期成会 顧問
- 自由民主党福岡県連合会 副組織委員長

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

引き続き

5つの旗を掲げ猛進します。

安全と安心の生活

防災、防犯、医療、介護の充実は「公」の最重点課題。
介護環境の改善、地域医療の充実に取り組みます。

人材と資産の活用で
街も人も活性化。

活 潑、快活、生活、活気、活性
活かす、生きるが
信条です。

よしたけ邦彦 [略歴]

- 昭和30年 宗像市神湊に生まれる。
 - 家族構成 妻と娘3人。
 - 東海大学付属第五高校卒。東海大学海洋学部卒業。
 - 卒業後、ロイヤル(株)入社。現在、家業の宿泊業・飲食業の代表取締役。
 - 30代後半から「地域のために汗をかけ」という父の言葉を胸に、玄海小学校PTA会長・まちおこし組織「玄海未来塾」代表・宗像大社氏子青年会会長・世界遺産登録推進組織「沖ノ島物語実行委員会」委員長、「道の駅むなかた」建設検討部会長などを歴任。
 - 現在 宗像市体育協会副会長、宗像観光協会顧問(前会長)、宗像地区消防連絡協議会顧問
- [議会・会派] 緑友会・清進福岡県議団副会長、議会運営委員会理事 他

活かす、生きる郷土づくりのため

人と街の潜在能力を活用

農林水産業の振興と後継者づくりの新たな仕組みづくりに挑戦します。
地方分権改革の推進活動に取り組みます。
女性の能力を存分に活かせる施策づくりに取り組みます。

人、物、文化の交流を

大陸文化の玄関口「福岡・宗像」。人、物、情報が交わるインフラ整備を引き続き求め、交流人口の増加に取り組みます。

創意と工夫で産業の活性化を

福岡県域内観光の推進。産業振興団体の連携強化を進め6次産業の創出に取り組みます。

マチナ力に快活な笑顔を

子どもたちが郷土の歴史文化を学べる場づくりを進めます。老若男女が参加できる健康づくりとスポーツ振興に取り組みます。世界遺産登録推進を引き続き力強く進めます。
ラグビーワールドカップのキャンプ地誘致に取り組みます。

よ
し
た
け
邦
彦
くに
ひこ
一期目
59歳

候補者氏名
吉口 武邦彦
(電話番号)

連絡場所及び
候補者氏名
吉口 武邦彦
(電話番号)

吉口 武邦彦

受付年月日	
受付番号	

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙



福岡の元気は

もう 頑張り！ 「やっぱり、宗像からタイ！」 ■自民党公認 ■公明党推薦 ■農政連推薦

伊豆みさこの生い立ち

昭和34年1月21日生まれ。八所宮を仰ぐ宗像市武丸の田園に囲まれた中で育ち、吉武小学校、城山中学校、宗像高校卒業後、京都女子大学国文科に進む。O.L.生活を経て、家業の酒造業に従事。先輩の勧めで「福岡県青年の船」に乗船後、地域活動に目覚め、総務省（当時）主催の「世界青年の船」に参加。その後『むなかた自由大学』の実行委員に加わる。米食回帰の講演活動、コラムニス

教育環境や生涯学習環境を整え、世代を越えたスポーツ交流、『食』や『もつたいない』をキーワードにした「食のまち」を実現させたい。

伊豆みさこ

福岡県議会議員候補

思い、願い、熱意を形に。元気な宗像づくりのために。

届けます。5円のタイ

守りたい！

「先人の足跡と豊かな自然」

お年寄りの知恵と経験からなる「もやいの心」は宗像ならではのもの。安全、安心の暮らしの基盤となるこの心を持った宗像人づくりを推し進めたい。

残したい！

「先人の足跡と豊かな自然」

緑多き山、悠久と広がる海。先人たちから引き継いだ歴史と文化遺産。保存し、育みながら、広く情報発信し、交流人口を増やしたい。

築きたい！

「農業、漁業、商業の基盤」

街の元気に必要な活性化と街のにぎわい作りのため商工会、農協・漁協などの産業団体との連携をはかり、宗像ブランドのPR塔として活動したい。

切り開きたい！ 「女性の働く環境」

子育て環境の充実をはかり、女性が住みたいまちづくりを目指したい。また、老若男女が、協働し、笑顔で暮らせる安心で安全な「ミニユーティを作りたい。

創りたい！ 「文教、スポーツ、食のまち」

『食』や『もつたいない』をキーワードにした「食のまち」を実現させたい。

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

プロフィール

- ◆昭和36年福津市生まれ
- ◆津屋崎小学校・福間中学校
福岡高校・熊本大学医学部卒業
- ◆ウィーン大学医学部留学
- ◆熊本大学院修了・医学博士
- ◆熊本県庁・福岡県保健所
- ◆厚生省精神保健福祉課
障害福祉課・専門官・課長補佐
- ◆平成13年津屋崎町長
- ◆平成21年福岡県議会議員(1期)
- ◆平成23年福岡県議会議員(2期)
総務企画地域振興委員長(平成25年まで)
- ◇精神科医師
- ◇障がい者作業所NPO法人理事長
- ◇福岡県ソフトボール協会宗像支部長

「県民幸福度日本一」を目指す

県民生活の「安定」「安全」「安心」の向上

10の事項の実現に取り組む

- 1 活力にあふれ成長力に富んだ経済と雇用の創出
- 2 災害や犯罪、事故がなく、安全で安心して暮らすこと
- 3 高齢者や障害者が安心してはつらつと生活できること
- 4 女性がいきいきと働き活躍できること
- 5 安心して子育てができること
- 6 子ども・若者が夢を抱き、将来に向かってはばたけること
- 7 誰もが元気で健康に暮らすこと
- 8 心のぬくもりと絆を実感できる社会であること
- 9 環境と調和し、快適に暮らすこと
- 10 豊かな文化を楽しみ、幅広い分野の国際交流を実感できること

福岡県総合計画より抜粋

世界遺産

- 「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の平成28年度の世界遺産登録に向けてさまざまな取り組みを行います!

全国豊かな海づくり大会等

- 「第37回全国豊かな海づくり大会」(平成29年度)
- 「2019 ラグビーワールドカップ」(平成31年度)
- 「2020 東京オリンピック」(平成32年度)
の開催及びキャンプ地誘致活動に取り組みます!

県民幸福度日本一

- 福岡県政の柱である「県民幸福度日本一」実現のため10の事項の福津市での実現に取り組みます。



福津市COの実現

子育て応援高齢者福祉

- 福岡県が推進する、企業・事業所の「子育て応援宣言企業」登録制度のさらなる啓発活動を行います!
- 超高齢化社会への対応として、高齢者福祉施設の整備を促進します!

元気な福津市を創る!

阿部ひろき
自由民主党公認農政連推薦

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

阿部ひろき
(電話番号)
樹

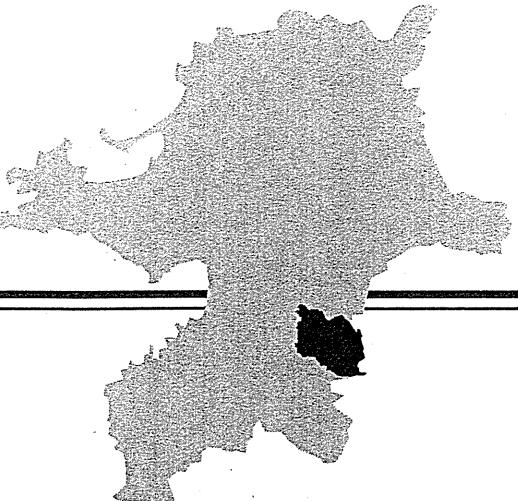
掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

今、しっかりと 安心できる県政を

私を育てくれたうきはのために。
私にしか出来ない仕事があります！



生まれ育った
うきはへの恩返し

おがわ誠嗣 がめざす 5つの Action

→ Action. 1 農林業の振興

- 福岡県、及びうきは地域の農林業振興を図るため、農業関係予算の確保と拡大に努めます。
- 農業が持続的に地域の生産基盤として発展できるように、農業の担い手の育成と、生産基盤の整備について、施策の充実と強化を目指します。
- 地域の農産物を地域で有効に循環できるよう、生産者と共に、企画開発促進に努めます。

→ Action. 2 商工業の振興

- 国が昨年11月に制定した、地方の活性化のための『まち・ひと・しごと創生法』など、市と連携しながら活用するとともに、6次産業化を推進し、うきは市を活気あるまちへと持続的に発展させるため頑張ります。

→ Action. 3 社会福祉の充実

- 子育て支援と、少子化対策の推進に努めます。
- 高齢者対策と介護予防・自立支援に努めます。

→ Action. 4 まちづくりの振興

- 地域資源を活かした『農・商・工 観光連携』の構築に努めます。
- まちおこしグループの育成に努めます。
- 地域の生活道路や河川の改修を行うなど、安心・安全で災害に強いインフラの整備の推進に努めます。

→ Action. 5 教育の振興

- 人権意識の高揚と、地域の人々のつながりの推進に努めます。
- 家庭と学校を支える地域力の推進に努めます。
- スポーツ振興に努めます。
- 文化財の保護、芸術文化の振興に努めます。

おがわ 誠嗣 プロフィール	1954年 うきは市吉井町生まれ 1966年 千年小学校卒業 1969年 吉井中学校卒業 1973年 浮羽高等学校卒業 1977年 吉井町役場 農地開発課 1996年 総務課付町並み保存係長／生涯学習課伝統的建造物群保存係長 2005年 うきは市職員／生涯学習課文化財保護係長 2009年 生涯学習課長、人権同和対策室長 2011年 市長公室長 2014年 うきは市役所定年退職／うきは市商工会事務局長 2015年 うきは市商工会退職
---------------------	---

おがわ
誠嗣
せいじ

農政連公認／自民党・公明党推薦 県議会議員候補

候補者氏名
小河誠嗣
(電話番号)

小河誠嗣
(電話番号)

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

攻守基本政策



6

郷土朝倉には守らなければならないもの
そして地域発展のために
行政と企業、団体と住民が協働して
創らなければならないものも多い
私達は豊かな郷土を次世代に継承
する責任があります
私は与えていただいた豊富な経験と
人脈を生かし朝倉地域の更なる前進
に全力を傾注します

1 農業・農村の振興

- 朝倉地域農業の振興と豊かな農村づくりは私の一貫した政治公約です。生産者、地域の皆さんと力を合わせ取り組みます。
- TPP(環太平洋経済連携協定)は国会決議が順守されない限り反対します。
- JA改革はJAの自己改革を支援し、農業生産の拡大、農業所得の向上を目指します。
- 農業の6次産業化、農産物の輸出促進、ブランド化で農業の競争力向上に取り組みます。
- 農産物直売所への支援で機能強化、雇用の拡大に取り組みます
- 農業生産基盤の維持、更新に取り組みます。

2 子育て支援と教育・文化の振興

- 将来を担う人材育成と伝統文化の継承はもっとも重要なことです。行政、学校、地域の皆さんと力を合わせ、子どもたちを守り育てていきます。保育所機能の充実などで子育て支援の強化に取り組みます。児童、生徒の学力・体力の向上、先生の指導力向上など教育力の向上に取り組みます。
- スポーツの振興、文化の振興に取り組みます。

3 産業の振興と雇用の拡大

- 地域経済、雇用を支える中小企業支援、観光の振興に地元視点で取り組みます。
- そのために大分道インターチェンジを最大限活用した基幹道路の整備、域内道路交通網の整備に取り組みます。
- 年代別雇用の拡大に取り組みます。

4 水源地あさくらの保全

- 福岡市の水がめとして感謝されている水源地あさくら。この貴重な財産を行政、民間、地域住民とともに守り続けていきます。
- 森林を整備するシステム(あさくら式循環型林業システム)を確立し、水源地と都市住民との交流(学習、体験、グリーンツーリズム)を進めます。
- 小石原川ダムの建設促進で水の安定供給、洪水の防止を推進します。ダム建設に伴なう水源地域の活性化事業の着実な推進に努力します。

5 安心で安全に生活できる環境

- 郷土あさくらは、自然、人的災害が少ないところでした。しかし、異常気象や高齢者単身世帯の急増など様々な要因で災害はいつ起こるかわかりません。安心安全な生活環境を関係機関と一緒になって守ります。
- 警察、消防行政の充実、地域ボランティア活動の支援また、予防、救急、地域医療体制の堅持、地域に根ざした医療介護システムの確立に取り組みます。70歳現役社会づくりと障がい者自立、社会参加の推進で住みよいあさくらをつくります。

6 女性やNPO、ボランティアが活躍する共同参画社会づくり

- 地方主権の時代、行財政改革、議会改革にしっかりと取り組み、住民の皆さんともっと身近な県政となるよう努力します。
- 地域住民が積極的にコミュニティづくりに参加し笑顔の絶えない朝倉づくりに各種団体、行政の皆さんと力を合わせて取り組みます。

福岡県議会議員候補

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

林裕二

(電話番号)

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

実務の経験を朝倉地域変革の 「起動力」に変える！

お互いに安心できる地域社会であること
流した汗が報われる公正な社会を求めて

課題には実務で応じ
社会をより良く変える変革力を信じ
将来に向かって地域社会を起動する力となる

人口減少社会に対して
私たちが 地域社会が
どう向き合い
将来のために
次世代のために
今なすべきことを考える
国会議員秘書20年
そして県議会議員として
地方と国 地域と県を
つなげてきました

自民党
公認

明るい
明日へ
わたる。



走り続けます！皆さまと共に。
全てはこれから時代に立ち向かうため

くりはら 渉

49歳

福岡県議会議員候補（自民党公認）

候補者氏名	くりはら 渉
連絡場所及び 電話番号	(電話番号) 栗原 渉

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

次代の懸け橋に、責任世代として

子供達の未来を輝かせるには、今の大人が活き活きと輝いていなければなりません。

「先祖代々育まれてきた固有の文化」と「地域が兼ね備える自然」を背景に

大人達が活き活きと輝いて暮らしている、

そして輝く大人の背中に子供は「自分も早く大人になりたい！」と憧れる。

私は、そんな「ふるさと」を皆さんと一緒に育てたい。

それが政治家を目指した理由です。

地域の先輩方が大切に護り育ててきたふるさと。

我々が受け継いだ県南の底力を認識し、共有し、活かす、

次代を担う子供達への架け橋に私はなります。



県政に 情熱！ 使命！ 行動！

農林水産業の経営力強化

肥沃な筑後平野、恵みの海有明海、連なる御牧山・愛宕山・清水山。県南の最大の強みは農林水産業です。その経営力を強化し、後継者育成や雇用拡大による県南の確固たる経済基盤作りを進めます。

災害に強い安全安心のまちづくり

2012年北部九州豪雨は大きな爪痕を残しました。災害や事故を無くすることは出来ませんが、利便性向上だけでなく防災・減災・安全の視点からインフラ整備を進めます。

スポーツによる広域地域振興

2020年東京オリンピック開催。2016年筑後広域公園に競技用50mプールが完成、ソフトバンクホークスのファーム本拠地が移転してきます。この時流を逃しません。オリンピックのキャンプ地誘致等をはじめとした住民一体型のスポーツイベントを通じ、スポーツを核とした広域地域振興で県南を元気にします。

福岡県議会議員候補（自民党公認／農政連推薦）
いた
はし
板橋さとし

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

板橋さとし
(電話番号)

選舉公報揭載文原稿用紙

掲載文は、水色の枠を超えないようにしてください。

受付年月日	
受付番号	

県議会議員候補（自民党公認・農政連推薦・公明党推薦）

候補者氏名
浦伊三夫

浦
い
さ
か
(41歳)

熱意と誠意

糸島のために！

今がどんなに苦しくても昨日より今日、
今日より明日と常に前を向いて進んでいける。

そんな夢と希望のある糸島を

みんなでつくりて次の時代に繋げていきたい
明るく豊かな未来をつくり出していこうという熱意、
どんな小さな声にも真摯に耳を傾ける誠意をもつて、
糸島のために働きたいと思つております。

時代を担う子どもたちのために

- 糸島を担つ子どもたちの健全育成を推進します。
 - 育児と仕事が両立できる社会を目指します。

元気なまやーくしのために

- 「世界に誇れる糸島産」を発信します。
●地域振興事業を支援し、「元気な糸島！」を推進します。

●地域医療と福祉施設実習では、高齢者や障がい者などに優しく接する

- 地域コミュニティの強化を図り犯罪の起きた地域を
まちをつくります。
 - 防災拠点としての機能を持つ総合運動公園の整備を
促進します。
 - 文心安全な暮らしをもめるために



プロフィール

- 昭和48年6月6日 糸島郡前原町板持生まれ
 - 昭和61年3月 前原町立波多江小学校卒業
 - 平成元年3月 前原町立前原東中学校卒業
 - 平成4年3月 福岡県立筑前高等学校卒業
 - 平成8年3月 福岡大学体育学部体育学科卒業
 - 平成8年4月 株式会社キューハウ入社
 - 平成14年11月 衆議院議員太田誠一事務所秘書
 - 平成25年 一般社団法人糸島青年会議所理事
 - 平成25年・26年 糸島市東風小学校PTA役員

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

糸島の声を、県政に。

「改革」を動かす。

県政改革

議会改革

政治改革

プロフィール

1950年12月生まれ
1969年3月 県立糸島高等学校卒業
1969年5月 福岡県庁入職(1996年10月退職)
2004年3月 衆議院議員藤田一枝事務所所長に就任
2007年4月 福岡県議会議員(前原市・糸島郡)当選
2007年5月 総務企画地域振興委員会委員

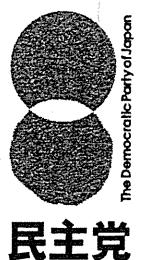
2007年7月 景気雇用対策調査特別委員会副委員長
2009年5月 議会運営委員会委員
" 5月 農林水産委員会委員
" 6月 少子高齢化対策調査特別委員会委員
2011年4月 2期目当選
2011年5月 厚生労働環境委員会委員長

2011年5月 防災及びエネルギー・水安定供給
調査特別委員会委員
2013年5月 議会運営委員会副委員長
" 5月 建築都市委員会委員
" 5月 國際交流推進対策調査特別委員会委員

川崎 さき
かわさき
県議会議員候補【糸島市】民主党公認

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

(電話番号)
川崎 俊丸



民主党

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

暮らし優先宣言

TRY!! 森を守り清流を守り 自然保護 歴史遺産の保護に向けて

背振山系の豊かな森、これらを源とする那珂川水系の清流は、私達の宝です。

森を守り、清流を守り、歴史遺産を保護して環境の保全に努めます。

TRY!! 防災に強く 防災・防犯 犯罪0に向けて

平成21年私達の町は、豪雨により大きな災害を受けました。防災工事と避難誘導等ハードソフト面から災害に強い町にします。又、新設された春日警察署と連携し犯罪0を目指します。

TRY!! 心の通った教育現場で 教育問題 いじめ、能力格差の解消に向けて

心の通った教育現場・教育の質の向上により、社会問題化している学内いじめ、能力格差の解消に努めます。

TRY!! 国道、県道整備による交通渋滞の解消、 交通問題 歩行者の安全確保に向けて

国道385号道善～山田間・県道現人橋～乙金線などの拡張及びバリアフリー化による歩行者の安全確保を目指します。

TRY!! 子育て支援を図り、 少子高齢化 高齢者の生きがいある生活に向けて

日本の出生率は1.3となり大きな不安材料です。子育ての喜びを感じるよう環境整備に努めます。日本は、超高齢化社会に突入しようとしています。高齢者の就労向上に努めるとともに、生きがいある生活ができるよう努めます。

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

—1人は皆のために、皆は1人のために—

私が、学生時代、社会人、現在に至るまで

長年愛しつづけたラグビーは、

「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE-

1人は皆のために、皆は1人のために」

という精神のもとに、和と連帯を重んじ

全員が喜び悲しみを共に分かち合うスポーツです。

私が志す福岡県政の場においても、

このラガーマン精神を心の拠りどころとして、

福岡県、郷土那珂川の未来に向けて、

持ち前の情熱と行動力で邁進いたします。

渡辺かつまさ

渡辺かつまさのこれまで

主な学歴・経歴	昭和52年3月 平成 4年3月 平成 7年3月 平成12年3月 平成12年4月 平成13年4月 平成20年4月	那珂川町片縄(北)にて誕生 那珂川町立那珂川中学校 卒業 福岡県立福岡工業高等学校 卒業 東和大学 卒業 前田道路(株)中部支店 入社 学校法人福田学園(現 純真学園) 入社 (株)渡辺土木 入社
スポーツ活動	昭和60年～平成元年 平成 元年～平成 4年 平成 4年～平成 7年 平成 6年10月 平成 8年 4月 平成 9年～平成12年 平成13年～平成19年 平成19年～平成23年 平成23年～現在 平成25年～現在	片縄ピクトリー(野球) みやけヤングラガーズ(ラグビー) 福岡工業高校(ラグビー) 第49回愛知国体に福岡県代表として出場 ニュージーランドラグビー留学(Waitemata Club) 東和大学(ラグビー) 東和大学ラグビー部監督 日本経済大学ラグビー部監督 福岡工業高校ラグビー部OB俱楽部副会長 みやけヤングラガーズ顧問



渡辺かつまさ
わたなべ

福岡県議会議員候補

候補者氏名
連絡場所及び
電話番号

(電話番号)
渡邊勝将

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

い　い　み　や　こ　ぐ　ん 生き活き京都郡！

「県政」を届ける

- ☆地域(京都郡)のインフラ整備で
地域力アップ！
- ☆社会保障環境の整備で
住み易さアップ！

- ★北九州空港の充実と利活用を進めます
福岡空港との一体的運用を追求してまいります
- ★東九州自動車道全線開通にともなう
九州東軸の広域的発展をめざします
- ★自動車産業を中心とした技術の集積地として
世界に発信する地域整備につとめます
- ★地方道路の整備充実につとめます
- ★苅田港（重要港湾）の充実をめざします
- ★互いに支え合う「絆」の深い地域づくりにとりくみます
- ★少子化対策に積極的にとりくみます
- ★安心して出産でき、子育てできる
地域づくりにとりくみます
- ★子ども達がのびのびと育つ
教育環境づくりにとりくみます
- ★不安のない医療、福祉と介護体制の確立にとりくみます

はたなか茂広
しげひろ

候補者氏名	畠中茂広
連絡場所及び番号	(電話番号)

（電話番号）	（電話番号）
--------	--------

掲載文は、水色の枠を超えないように
してください。

選挙公報掲載文原稿用紙

受付年月日	
受付番号	

マジメに、**けん政** 一直線。

まちづくり7つの約束

- ① 地元自治体と連携して本当に求める声を国、県に必ず届けます。
- ② 豊築の魅力ある一次産業を今まで以上に発信し、所得の向上、後継者育成を目指します。
- ③ 豊築にある高校ならびに築城特別支援学校の教育環境の充実、住民参加型の社会教育の向上に全力で取り組みます。
- ④ 東九州道・北九州空港を有効利用し、災害が少ない立地である豊築を経済活動の拠点となるよう全力で取り組みます。
- ⑤ 伝統ある、又、ここでしか見ることの出来ない豊築神楽や祇園等県政からしっかりとサポートし県内外に発信します。
- ⑥ 高齢者から子どもまで幸福を感じることの出来る豊築コミュニティーを確立します。
- ⑦ 公正、公平でクリーンな政治を貫きます。

西元けん(にしもとけん)プロフィール

【略歴】

昭和54年6月 福岡県豊前市宇島に生まれる
平成 4年3月 豊前市立宇島小学校卒業
平成 7年3月 豊前市立八屋中学校卒業

平成14年3月 徳島文理大学英文学科卒業
平成22年3月 明治大学大学院修了
平成25年5月 福岡県議会議員 初当選

**自由民主党公認
農政連推薦
公明党推薦**

西元けん

35歳

福岡県議会議員候補

候補者氏名	連絡場所及び 電話番号	(電話番号)
西元 健		